今金町消防団総合演習



７月２日、今金小学校にて令和５年度今金町消防団総合演習が行われました。

山田悟団長が見守る中、佐々木照幸副団長の指揮のもと、39名の団員が第1分団、第2分団に分かれて入場整列し、中島町長ほか来賓の方々による点検が実施されました。その後、小型ポンプ操法訓練のほか放水訓練も行われ、団員の整った動きとともに日頃の訓練の成果を披露しました。

会場を移し、町民センターでは表彰式が行われ、永年に渡る功績が認められ第１分団の佐々木秀樹団員が表彰状の伝達を受けました。

水道料金審議会・下水道使用料審議会からの答申

６月２日、水道料金審議会及び下水道使用料審議会から町長に答申書が手渡されました。両審議会は令和４年８月８日に町長の諮問を受けて、水道使用料及び下水道使用料の価格改定と、消費税を外税表記にすることについて、それぞれ4回の審議会を開催してきました。答申概要は、今後の水道・下水道事業を安定運営するために、価格改定には一定の理解をするが、物価高で増加している施設の維持運営経費を経営努力によって削減することを継続しつつ、補助金等を活用して水道・下水道施設の更新などを行うことを求めた内容となっております。



▲水道料金審議会



▲下水道使用料審議会

交通安全青空集会

７月13日早朝、町民センターにて今金町交通安全青空集会（主催：今金町交通安全運動推進委員会）が行われ、200名を超える方々が参加されました。

参加者を代表して今金町農協青年部の須田佑太さんが「交通安全を自らのことと捉え、交通ルールの遵守や思いやりのある交通マナーの実践に努め、交通事故の無い、住みよい町『いまかね』を目指します」と交通安全宣言をしました。

また、今金建設協会、今金道路維持協同組合、道南ロードメンテナンス協同組合の３団体から主催者に対し、交通安全旗400枚が寄贈されました。



第 57 回今金町畜産共進会



７月６日、ＮＯＳＡＩ北海道道南北部出張所裏の今金町畜産共進会場にて第57回今金町畜産共進会（主催：今金町畜産共進会協議会）が行われました。

時折雨が降る中、参加された出陳者の方々は、自慢の牛を会場に集まった関係者や審査員に披露していました。

厳正な審査の結果、黒毛和種の未経産の部、最高位に、田中一也さんが出陳した「いと２」、経産の部、最高位は、木島隆浩さんが出品した「にゃんにゃん」が受賞されました。

第 66 回今金町民体育祭



７月９日、今金町総合体育館にて町内会や自治会、今金高等養護学校から参加した合計９チームが集まり、町民体育祭が行われました。

今回は屋内での開催となりましたが、屋外での開催同様、大人から子どもまで力を合わせて競技に臨んでいました。会場では大きな笑い声と共に、味方のチームに向かって熱い声援が送られていました。

各チームとも白熱した戦いを繰り広げ、本町が見事に総合優勝を勝ち取りました。








地域おこし協力隊　角谷、本田、矢原の『いまかね日誌』

こんにちは。地域おこし協力隊の矢原です。

今回は、先月に国宝に指定された遠軽町白滝遺跡群の黒曜石の石器と今金町のピリカ遺跡の石器の関係についてお話いたします。

黒曜石がたくさん取れる白滝には途方もない量の石器を作った痕跡が見つかっているのですが、その中には写真(上)のようにピリカ遺跡でも出土している大型尖頭器（石の槍）が見つかっています。興味深いことに、白滝の大型尖頭器は作っている途中で失敗してしまい、その後わざとめちゃくちゃに壊して捨てているのですが、実は写真(下)のように、ピリカ遺跡の尖頭器にも同様のことを行った痕跡が見つかっています。二つの遺跡は直線で300kmほどの距離があるのですが、とてもよく似たことをしていて、旧石器時代の社会が想像以上に広がっていたことがわかります。



▲白滝遺跡の黒曜石の石器



▲ピリカ遺跡の石器

InstagramのID→@pirikasite（地域おこし協力隊　矢原）